平成25年２月15日

各　　位

会社名　アストマックス株式会社
代表者名　代表取締役社長　本多　弘明
（大証JASDAQ・コード７１６２）
問合せ先　常務取締役　小幡　健太郎
（電話　03-5447-8400）

平成25年３月期１月度の月末運用資産残高のお知らせ

今期（平成25年３月期）１月度の月末運用資産残高につきまして、以下のとおりお知らせいたします。

１月の商品市況は銘柄ごとに異なる動きとなりました。主要銘柄では、金が上値の重い展開となりましたが、プラチナは堅調に推移し、原油も高値圏で推移しました。株価については、12月からの世界的な株価上昇モメンタムが継続し、投資家のリスク許容度が高まったことから世界全体で堅調に推移しました。中国の12月の貿易収支が市場予想を大幅に上回ったことに加え、安倍政権による緊急経済対策の発表や日本の景況感に底打ちが見えたこと、さらに米国の住宅指標が引き続き強い数字を示したこと等から、世界的な景気回復への期待感が高まりました。この結果、米国、欧州、日本等の主要株式市場は堅調に推移する一方で、安全資産である債券が売られ、債券からリスク資産である株式への資金シフトが加速しました。

当社グループが公表しております円建てのアストマックス商品指数（AMCI）は、12月末の364.152に対し、１月末は395.264と、前月比8.54%の上昇となりました。

エネルギー市場では、世界景気の回復に伴う石油需要の増加見通しや株高等が相場を押し上げ、WTIは12月半ばからの上昇基調を維持し、月末には一時１バレル当たり98ドル台にまで上昇しました。ブレント原油もほぼ同様の動きとなり、１バレル当たり115ドル台後半にまで上昇しました。

貴金属市場では、欧州債務問題の緩和や米債務上限問題の先送り等、目先のリスク要因が解消されたことで、安全資産としての金に対する需要が低下したことから、金価格は下値１トロイオンス当たり1,645ドル、上値1,695ドルと安値圏且つ狭い範囲で推移しました。

非鉄金属市場は、世界最大の非鉄消費国である中国が２月に旧正月を控えていることや、増加傾向にあるLME在庫が相場の抑制要因となり、アルミが１トン当たり2,000～2,100ドル台、銅は１トン当たり8,000～8,200ドル台と小幅なレンジでの推移となりました。

穀物市場は、概ね反発しました。中国の穀物関連の輸入動向への関心の高まり等を受けて、コーンは１ブッシェル当たり6.80ドル、大豆は１ブッシェル当たり13.50ドルで底打ちし、それぞれ7.40ドル台、14.60ﾄﾞﾙ台に上昇しました。

１月の欧州の株式市場は、ユーロ圏経常収支やユーロ圏サービス業PMI等が好材料となり月間では2.54%上昇しました。米国株式市場は、ユーロ圏の経済指標に大きな悪化が見られなかったことや企業の第３四半期決算発表が全体として良好な結果となったことから上昇し、月末に利益確定の売り等で押し戻されたものの5.04%の大幅な上昇となりました。日本の株式市場は、12月の上昇モメンタム

相場が継続して始まり、円安の更なる進行や１月 11 日に閣議決定された緊急経済対策が好感され、TOPIX は 12 月末の 859.80 に対し、１月末は 940.25 と 9.36％の大幅な上昇となりました。

当社グループが運用する資産残高は、前月比 881 百万円増（1.35％増）の 66,350 百万円となりました。

尚、平成 24 年 12 月 28 日付で子会社となりましたＩＴＣインベストメント・パートナーズ株式会社（IIP）における平成 25 年１月末の運用資産残高は 1,204 億円でありますが、上記資産残高には含んでおりません。但し、1,204 億円のうち約 192 億円につきましては、当社連結子会社であるアストマックス投資顧問株式会社が IIP から外部委託を受けて商品先物運用を行っているものであり、上記 66,350 百万円の残高に含まれております。

【運用資産残高（数値）】

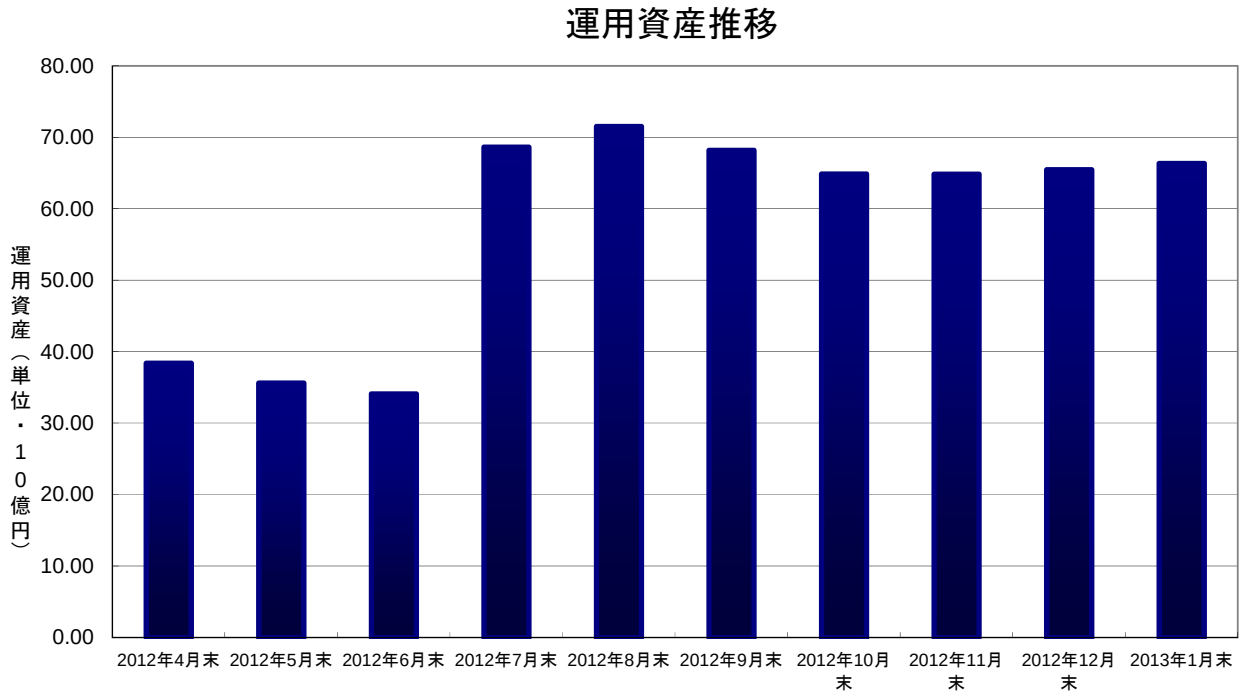
（単位：百万円）

	平成24年 4月	平成24年 5月	平成24年 6月	平成24年 7月	平成24年 8月	平成24年 9月
商品投資顧問事業	28,412	26,251	24,919	38,923	41,506	40,596
証券投資顧問事業	9,966	9,369	9,180	29,698	29,992	27,582
合計	38,378	35,620	34,099	68,621	71,499	68,179

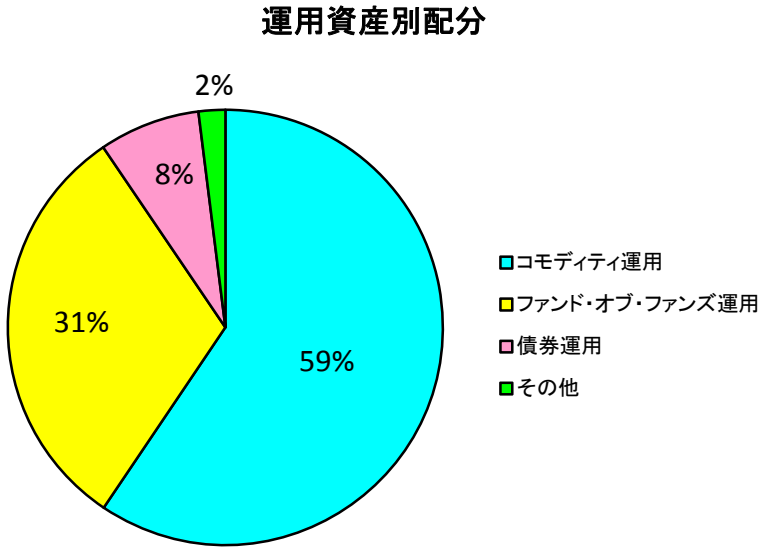
	平成24年 10月	平成24年 11月	平成24年 12月	平成25年 1月	平成25年 2月	平成25年 3月
商品投資顧問事業	38,670	38,499	38,982	39,443		
証券投資顧問事業	26,189	26,338	26,486	26,907		
合計	64,859	64,838	65,469	66,350		

（注）１．上記の数値は、原則、毎月第 10 営業日までに開示いたします。
２．上記の数値は、概算値を含んでおります。
３．概算値は翌月以降、確定次第確定値に変更いたします。

【運用資産残高（グラフ）】



(注)　1．平成 24 年 7 月より旧マネックス・オルタナティブ・インベストメンツ株式会社（平成 24 年 10 月 1 日付でアストマックス投資顧問株式会社に商号変更）の運用資産残高を加えた数値を記載しております。



以上